

保健だより5月号 増刊号

安城西中学校 5月25日発行
養護教諭 竹内・鈴木

分散登校という形で学校が始まりました。家にいた期間が長かったので、久しぶりの学校は疲れたなあと感じる人もいるのではないのでしょうか。約3か月学校に登校しなかったため、すっかり家の生活の方に体が馴染んでしまった人もいるはず。無理をせず、うまくいかないことがあっても焦らずに自分のペースで学校の生活にスイッチを入れかえていきましょう。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止について

全国的にも感染者が減ってきていますが、まだまだ油断できない状況が続いています。そこで、安城西中学校では以下の取り組みを行うことで感染症の拡大防止に努めていきたいと思っています。一人一人が意識を高めて、予防できるようにしていきましょう。

● チェックカードを利用した複数の目での健康観察

臨時休校期間に配布した健康チェックカードを引き続き行っていき、家庭と学校で連携した健康観察を行っていきます。

①家で保護者とチェック

毎日検温、咳や鼻水などのかぜ症状の有無や気になることを記入しましょう。



②登校後に自分でチェック

学校に来てから様子が変わっていないかをチェックします。

カードを忘れた人や朝の検温を忘れた人は保健室で検温をします。



③担任の先生でチェック

担任の先生に提出し、最終確認をしてもらいます。その日のうちに返却されるので、毎日持ち帰りましょう。



朝の時点でいつもと比べておかしいと思ったら申し出るようにしましょう。また、授業を受けていて調子が悪くなってきた時も同じです。我慢をしないようにしましょう。



チェックカードを受けての学校での対応

＜早退とする場合＞

- 37.5℃以上又は平熱よりも1℃高い場合。
- 37.0℃以上でかぜ症状のある場合。

＜保健室の判断により早退とする場合＞

- 37.0℃～37.5℃未満で症状がない場合。
- 37.0℃未満だが複数症状がある場合。

● 感染経路を絶つための対策

★手洗い

手洗い石鹸としてアルボース石鹸、手指消毒液として次亜塩素酸水が準備してあり、石鹸は各手洗い場、消毒液は各教室、特別教室、体育館等にボトルで設置してあります。



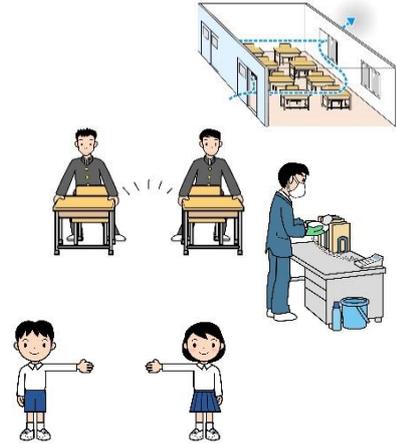
★咳エチケット

学校生活でのマスクの着用を推奨しています。文部科学省よりマスクの配布がありましたので、そちらもご活用ください。マスクの入手が困難な場合は清潔なハンカチやタオルでの代用も可能とします。



★環境衛生を保つ

- ①教室のベランダ側と廊下側の窓を開けて空気の通り道を作り、常時換気を行います。
- ②生徒の机はテスト時のように机同士の間隔を開けて授業を行います。
- ③共通で使用する器具や教室内を次亜塩素酸水で消毒をします。
- ④学校生活の中で、三密の場面を避けられるよう行事の持ち方など工夫をします。



● 抵抗力を高めて予防する

生活習慣の乱れは免疫力の低下に繋がり、新型コロナウイルス感染症だけではなく、様々な病気に罹りやすくなってしまいます。普段から睡眠・食事・運動などの生活習慣を整えて予防できる体を作れるようにしましょう。

生活リズムできていますか？

